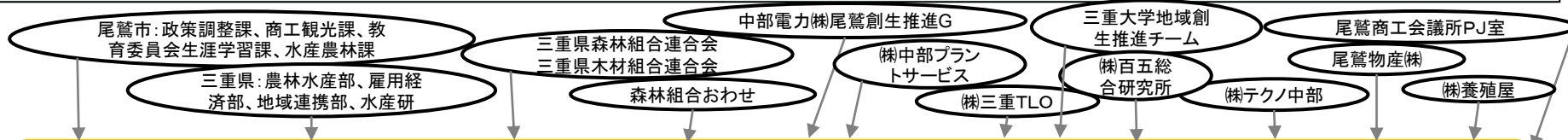


おわせSEAモデル

中部電力の尾鷲三田火力発電所が平成30年12月にて発電設備が廃止され、更なる尾鷲市における産業の空洞化や人口の減少が想定されるとともに、廃止された尾鷲三田火力発電所の跡地を活用した地域活性化施策の実現が課題となった。そこで尾鷲市、尾鷲商工会議所および中部電力が、尾鷲三田火力発電所の跡地を「新たなエネルギー」と「豊かな自然の力」で、産業、観光、市民サービスを融合した拠点として、人々が集い活気あふれる「ふるさと尾鷲」を目指すこととした。



協働による地域活動

**活動1: プロジェクトS (市民サービス・文化・観光事業)**  
 広大な発電所跡地をハブとし、既存の資源(海・山・川・歴史的遺産など)を活用したアクティビティ事業(カヤック・ウォーキング・サイクリングなど)を推進することにより、域内はもちろん、広域連携を見据えた上で持続可能な地域循環型社会の構築を目指す。

**活動2: プロジェクトE(エネルギー事業)**  
 東紀州地域の森林資源を活用した林業活性化や、間伐材など未利用材の資源化による森林保全などの林業振興をはじめ、地域の雇用経済に対する多くの効果が期待される木質バイオマス事業を行うとともに、木質バイオマス発電から排出される熱やCO2などの未利用エネルギーを有効活用し、脱炭素社会、循環型社会を目指す。

**活動3: プロジェクトA (農林水産・商工業事業)**  
 広大な火力発電所跡地に、木質バイオマス発電所から排出される熱エネルギーを活用した循環型産業として、アグリ事業(植物工場等)・アクア事業(陸上養殖)を誘致し、地域経済の活性化や雇用拡大を目指す。

地域循環共生圏貢献

**経済**

活動1: アクティビティ事業など新規観光産業の育成による経済活性化と雇用拡大の推進  
 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

活動2: 地域資源を用いた新産業創出、エネルギー生産による域外への財流出抑制、雇用の創出  
 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

活動3: アグリ事業・アクア事業の創出、およびそれに伴う雇用の創出  
 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

**環境**

活動1: アクティビティツアーのための自然資本保全意識向上、ESD活用による参加者の環境保全意識の向上  
 4 質の高い教育をみんなに 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさも守ろう

活動2: 間伐材など未利用木材の活用による森林保全、バイオマス利用エネルギーの推進によるCO2削減  
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 13 気候変動に具体的な対策を 15 陸の豊かさも守ろう

活動3: 廃熱利用によるCO2削減、アクア事業による海洋生物資源保護  
 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう

**社会**

活動1: 交流人口拡大による地域文化保全意識の向上、地域間・関係SHの連携強化、関係者を通じた人材育成  
 4 質の高い教育をみんなに 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナーシップで目標を達成しよう

活動2: 林業振興やエネルギー産業創出に伴う雇用創出による社会活性化  
 8 働きがいも経済成長も 11 住み続けられるまちづくりを

活動3: アグリ事業・アクア事業など新産業創出に伴う雇用創出に伴う人口流出抑制  
 8 働きがいも経済成長も 11 住み続けられるまちづくりを

